



〈旧西洗馬公民館解体〉

鉢盛おろし

お疲れ様でした。

令和6年7月8日、旧西洗馬公民館が地域の中心
な役目を終えて解体されました。

久しぶりに公民館の前を通ると少しシートで覆われ
た解体中の現場が目に入って来ました。解体される事
は事前に承知していましたが、いざ目の前で現場に遭
遇するとこの場所でのいろいろな事を思い出しました。

まずはこの公民館のあらましですが、昭和38年まで
は、各地区の公会所や消防団詰所を利用していました。
施設の建設の声が出てから数年にわたり、種々検討の
末、38年度、村の事業として西洗馬公民館を建設する
ことになりました。5月に着工をして約400人収容
の講堂を中心に会議室、図書館、資料室、映写室、応
接室等延べ292.4平方メートルの施設が完成しまし
たが、まもなく火災に会い全焼。ただちに再建計画を
立てて1部2階建と小会議室を増やして、内容の充実
を計って昭和39年5月に完成をして再出発を果たし、
これまで約60年あまり西洗馬地区の中心施設としての
役割を担って来ました。

初めに頭に思い浮かんだのが現在は無くなったお祭
り青年活動の事でした。春祭りの当日までの約1ヶ月
間、中学校卒業以来会う同級生や年上の方々、年下の
みんなで宵祭りを行う余興を考えたり、施設内にある
いくつかの部屋に分かれて練習をしたりと今になって
は楽しい思い出です。消防団にいた時は駐車場での点
呼、出初式の後に行う祝賀会とその準備、公民館役員
の時は顔合わせの会、各担当を決めて事業の会議や地
区の納涼祭の準備。小学生に入った頃はみんなで前の
駐車場や外側のあった階段で遊んだり、題名は覚えて
いませんが講堂で映画を見た事もありましたね。私は
このくらいの頻度での使用でしたが地区の役員やその
他役員などを受けた方々はもっと使用しておられた事
と思います。

今後は地区の活動拠点を新しい場所に新築された朝
日村西洗馬防災センターで行うのでしょうか。みなさん
も旧西洗馬公民館を使用した思い出を振り返ってみる
のはどうでしょうか。



毎年恒例キツネメイク

8月3日(土)村民の皆さん待望の「お夏まつり」がやって来ました。恒例のきつねメイクや、様々なステージイベント、出店など、今年も楽しさと美味しさが満載のひと晩となりました。



小学生による校歌ダンス



踊り連の輪



フォトスポットでの写真撮影



元気いっぱいMCを務める鉢盛中学生と高校生

新企画として、鉢盛中学生と高校生の6人がステージでスペシャルMCを務め、生徒発案のフォトスポットや、スタンプリリーなど若者らしいアイデアを取り入れられました。おなじみじゃがーずは、オリジナル曲『朝日村がいい』を朝日小学生とジョイントしたりと、子どもが主役になる場面が多数見られました。



お夏賞!! あさひサッカークラブ

そして白熱の踊り連：締めくくりはこれまた新企画の「メッセーシ花火」約1700人の来場者がうっとり夜空を見上げて、まつりは最高潮に達しました。



朝日村の夜空を彩る花火

惜しむらくは、伝承の「お夏嫁入り行列」が見られなかった事、昔語りの世界に現れる、夫婦きつねがおりなす幽玄の世界を来年は見てみたいものだと思います。ともあれ今年も「お夏まつり」は楽しく盛大に行われました。朝日村の夏には欠かせない大事なおまつりですね!!

特集

分館納涼祭



古見分館 納涼祭

7月27日(土)、古見分館納涼祭が古見ふれあい広場にて催されました。

毎年恒例の行事とはいえ、年に一度、地区にお住まいの方々が集い、楽しく飲食・歓談出来るのはやはり待ち遠しいようで、この日も早くから大勢の人達が集まりソフトクリームやクレープを手に取りゲームなどを楽しんでおりました。

見どころは「太陽戦隊オベリンダー」の登場です。間近で見るとヒーローショーに子どもたちも次第に引き込ま



太陽戦士オベリンダー

針尾分館

れ最後には一緒にポーズなんかをとっていました。そんな姿を見るのも微笑ましいものです。



ポーズを決める子どもたち

7月27日(土)、針尾スケートリンクにて針尾分館納涼祭が開催されました。午後6時にスタートし開場前からお集まりになっていた方々は早速、よく冷えた生ビールやジュースで喉を潤し納涼祭恒例の催しに参加されました。今年も射的やキャラクター人形す



キャラクター人形すくい

く、輪投げが催され、特に射的には多くのお子さんが列をつくり沢山の景品を手に入れました。今年の納涼祭について分館長の高橋満次さんは「今年には昨年より飲食の出店を増やしました。色々な味をお楽しみください。」と話してくださいました。唐揚げやちらし寿司、ピザ、タコス、フランクフルト、クレープなどバラ



大人気の射的

エテイ豊かなメニューに皆さん満足されていきました。午後7時過ぎからアワードアグッズや日用品が当たる抽選会が行われ、最後は手持ち花火を楽しみ納涼祭を締め括りました。今年も納涼祭を通じて住民交流のよい機会になったと思います。



家族みんなで花火

小野沢分館

7月27日(土)、Aコープ生活店舗駐車場で小野沢分館納涼祭が行われました。今年も、午後5時頃の時点で気温が28度位あり大変暑い納涼祭の始まりとなりました。

毎年楽しみな屋台の食べ物もパワー

アップして、いつも美味しい分館手作りの焼きそば、焼きたての焼き鳥とフランクフルト、良く冷えた生ビールと缶酎ハイとジュース、かっぺさんのか揚げがありました。



団樂の様子



キッチンカー

さらに、納涼祭では初かもしれませんが、お洒落なキッチンカーが3台出店されていました。それだけで終わらず、高級なき水屋さん、松本のおやきやさんもあり、大変充実しております。

子どもたちには、お祭りらしく輪投げコーナー、午後7時半からの子ども参加の花火大会がありました。毎年納涼祭のお楽しみ豪華商品が目白押しですが、大会が行われ大勢集まったお客さんで午後9時まで、大賑わいでした。来年も楽しみですね。

西洗馬納涼祭

7月13日(土)午後7時より、農協西洗馬集荷場にて、西洗馬分館大納涼祭が行われました。前日から雨が続いていましたが当日は雨も止んで大勢の人で賑わいました。

役員皆さんが午後1時から25人ほどが協力して準備が始められた事と地区に配布された納涼祭のチラシにある引換券で小学生以下の子どもたちにプレゼントされる花火を120個に増やした事を主事さんが話してくれました。

分館側の準備された食べ物とお酒を

含めた飲み物など7種類とキッチンカーのハチコクレープさん、駄菓子のららひかりやさんも出店して夜店が盛大に展開されていました。

生ビールと地酒「鉢盛山」も数量限定で販売していました。

スタートしてから各お店は長い行列が出来て人の多さを改めて感じる光景でした。

お祭りの後半まで列は続き集まったみなさんの楽しそうな話し声も響き賑わいが続いていきました。

柳沢守利分館長はこの納涼祭が地区のみなさんや連休で地元に戻って来た学生さん方が集まってワイワイとする場所になってくれたら良いとおっしゃっていました。



西洗馬納涼祭の様子

サラダの里通信



第3回あさひネイチャーフェス



8月18日(日)、縄文むら、ゲートボール場グラウンドを会場に、朝日村商工会青年部が主催するあさひネイチャーフェスが開かれました。

村の産業や文化・ものづくりなどの体験を通して、楽しみながら村の良さを感じる事ができるこのイベントは、今年で3年連続3回目の開催となります。

縄文むらでは、ワークシヨップやマルシェのほか、沖縄三線の発表等が行われました。お昼からは、流しそばを体験するイベントも行われ、参加者は、自分たちで作った竹のお椀を持ちながら、流れてくるおそばを美味しく食べていました。

ゲートボール場では、駄菓子屋さんの出店やプラモデル作りの体験、グラウンドでは、消防車両の展示や消火器の体験などを行うことができました。

鎖川ヤマメつかみ取り・釣り大会

7月28日(日)鎖川ヤマメつかみ取り大会が行われ、村内の保育園児や小学生約160人がつかみ取りを体験しました。

ヤマメ約1200匹が放流された朝日橋上流で、年齢別に全3回行いました。合図とともに、子どもたちはせき止めた川に入り、石の下を狙う、追いまわすなど冷たい水の中で夢中になってヤマメと格闘し、つかまえると歓声を上げて喜んでいました。

参加した子どもたちは夏休みの楽しい思い出になったことでしょう。

また、お盆恒例のヤマメ釣り大会が8月15日(木)に行われ、村民や村に帰省中の人たち約90人が参加しました。

釣り大会もヤマメ約1200匹が放流され、旧役場駐車場上流から針尾橋手前までの間で思い思いに釣りを楽しみました。食いつきが良くなかった様子で皆さん苦戦していましたが、半日頑張って10匹以上釣った人も中にはいました。

両大会とも地域住民が鎖川への親しみを持つとともに、美しい郷土の保全に寄与することを目的に朝日鎖川河川愛護会中心の実行委員会が企画した大会であります。



小水力発電所事業 全村民向け住民説明会

7月7日(日)鎖川上流部三俣堰堤下に計画されている、小水力発電所建設に伴う住民説明会が、中央公民館講堂で行われました。これまで入三地区の地元住民に対しては開かれておりましたが、全村民に向けての説明会はこれが初めてでした。

今回事業を計画している(株)日本水力から、現在の電力供給の窮状、必要性等の話があり、その後詳しい施工内容の説明がされました。計画では三俣堰堤下より取水し、その後、御馬越地区県道地下の導水管を経て、約1.2キロ下流部に発電所を建設するとの事です。その間鎖川に減水区間が発生します。

CO₂削減を見込む一方で質疑応答では、工事時の心配やその後の鎖川の状態に関する質問が数多く寄せられました。



第6回鉢盛山登山マラソン

8月4日(日)、第6回鉢盛山登山マラソンが開催されました。猛暑の中、林道ゲートで折り返すロードコース(12km)、登山口で折り返すトレイルコース(32km)、そして鉢盛山山頂を目指し、帰ってくるスカイコース(38km)の3つの過酷なコースに県内はもとより、中部、関東、関西地方などから300名あまりのつわもの達が参加しました。

スタート時こそ薄曇りでしたが、その後みるみる気温が上昇する中、コースのフィナーレを飾る、朝日橋北交差点(ガソリンスタンドのあるところ)からゴール地点である役場までの登り坂を、各ランナーが最後の力を振り絞って登っていく姿が印象的でした。

スカイコース女子の部で見事優勝された安藤沙也可さんにお話を伺いました。

「ネットで昨年のこの大会の様子を見て、愛知県から参加しました。コースの中では、登山口から山頂までの登りがとてもきつかったです。けれども、次々と変わるコース形態や運営スタッフ、ボランティア、沿道からの地域の皆さんの応援のおかげで楽しく走ることができました」と激走の後とは思えない爽やかな笑顔で話してくださいました。

大会長であり、朝日村観光協会長の植村茂生さんによると、「今後の大会運営やコース規模に鑑みて600名ほどの参加者を目指したい。そしてそのうち村内からの参加者が20名ほどになれば」とのことです。

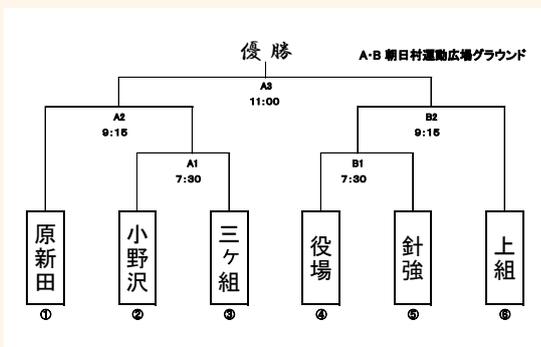
こうした特色のある大会を通して、世界中に少しずつ朝日村のファンが増えていくと嬉しいですね。みなさんもランナーとして、あるいは応援する側として、来年の大会の盛り上げに一役買ってみませんか。



〔中止〕第77回朝日村盆野球大会

8月14日(水)、第77回朝日村盆野球大会が運動広場グラウンドにて開催されるはずでしたが、前日からの雨の影響により、グラウンドの一部がぬかるむなど開催できる状態ではないと判断され、非常に残念ながら中止となりました。

今回から、新たに役場チームが結成されました。参加される選手の間にも、観戦される方々も、すごく楽しみにされている朝日村の一大イベントですので、来年は必ず開催できることを祈っております。



第45回朝日村ソフトテニス大会

8月15日(木)、第45回朝日村ソフトテニス大会が運動広場テニスコートにて開催されました。

前日夕方の記録的な豪雨の影響はあまりなく、時々ぱらぱらと雨が落ちることはありましたが、そこまでプレーに影響はなかったのかと感じました。

予選リーグを全36試合、A・B・Cブロックに分かれて、決勝リーグを全60試合行ないました。

出場選手は、小学生5名、中学生12名、社会人6名の

参加でしたが、試合は年代別のリーグではなく、全年代が区分なく試合を行っている様子に驚きました。

今大会の上位3ペアは、

優 勝・・・河東将秀・宮阪太志ペア
準優勝・・・南原葵衣・宮本愛翔ペア
第3位・・・大池凛・近藤希ペア

出場された選手皆さん、運営された関係者の皆さん、お疲れさまでした。



窓口情報

※本人の了承を得て記載しています。

おめでた

地区名	氏名	月日	父	母
北村	清澤 晴	7・3	大輝	愛
向陽台	田中 芽空	5・9	祐輝	咲未

おくやみ

地区名	氏名	年齢	世帯主
中古見	上條 泰彦	83	本人
中村	清澤 はつみ	92	元就
本郷	三村 つや子	88	三村 秀明
下組	上條 康正	84	上條 英一
新田下	小林 千佳子	61	小林 浩
上組	小坂 保幸	92	本人
上組	柳沢 せい子	88	柳沢 勝也

わが家の推し活事情

推し活とは、自分が推したい好きな人物を決めて応援する活動全般を言います。今更私が説明するまでもなくよく使われている言葉で、過去に新語・流行語大賞にノミネートされた言葉でもあります。現在、この『推し活』をしているのは私ではなく、我が家の高校生の娘です。娘の推しは二次元のゲームのキャラクターで、設定はアイドルです。私が娘と同じ年の頃『推し活』という言葉はありませんでしたが、漫画のキャラクターが好きという友達がい話をしていました。しかし、その頃の二次元とは全く違って、今はとてもリアルです。娘の話を聞いてい

ると実在している感覚になります（娘にはあくまでも現実ですが…）。『推し活』のすごいところは、普段淡々としていて感情をどこかに置き忘れてしまったような娘が、推しの話題になると活き活きと饒舌に話をするところです。人をこんなにも変えてしまう推しすごいと思っ娘を見ています。娘にとって、推しは自分の生活を豊かにし、モチベーションを上げてくれる存在で、生きがいでだけでなく、人と人とのつながりにもなり世界が広がると言っています。確かに推しのイベントを励みに勉強をしたり、推しがきっかけで友達ができたりにあります。自己申告ですが、勉強の妨げにならない程度に『推し活』をしているようなので、このまま母は娘の推し活を見守っていきたいと思います。また、熱しやすく冷めやすい長続きしない私も、生活を豊かにするために『推し活』始めてみようかな！

お台所エッセイ

(163) S.I



みんなのアトリエ



朝日小学校1年1組
しまだのい
島田 瑛彦さん
「おひさま にこにこ」
おひさまの顔がじょうずに
かけました。



朝日小学校2年1組
なかじまのな
中島 菜乃さん
「よるのおばけの世界」
卵から出てきた毛虫が
じょうずにかけました



朝日小学校4年1組
ふなざか ふみき
船坂 歩幹さん
「太陽系」
小さな星をスパッタリングで描いて、
大きな星をスタンプングで、隕石な
どを小筆で描いて仕上げました。